



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

2012-2013年度 テーマ

国際ロータリー

「奉仕を通じて平和を」

R.I. 会長 田中 作次

地区方針

「心をひとつに」

R.I.2720 地区 ガバナー 岡村 泰岳

熊本グリーンR.C.

「絆を深めよう」

熊本グリーンR.C. 会長 山下 佳介

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 佳介 ■幹事：本田 悟士 ■会報担当：江上 泰弘
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp



国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2012年7月2日】

第1052回

2012-2013年度 第1回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

・君が代(第1週目)

・ロータリーソング

「熊本グリーンRCソング 友と語ろう」

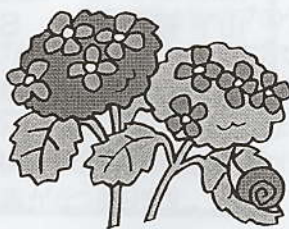
2. 食事と交歓

来訪者の紹介

なし

友情の握手

認証伝達式



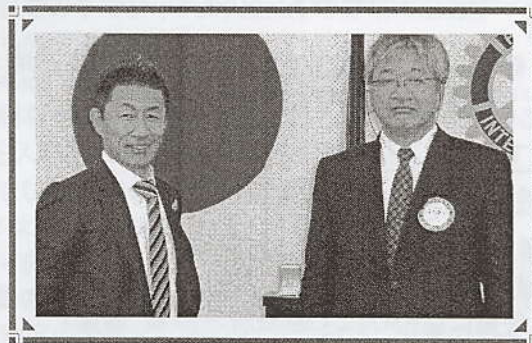
認証状の伝達

江上 泰弘直前会長から山下 佳介会長へ



記念品(バッジ)の贈呈

山下佳介会長から江上泰弘直前会長へ



本田悟士幹事から松山優喜直前幹事へ



卓話
予定

2日 ★認証状の引継ぎ

会長・会長エレクト・副会長・幹事・会計・S.A.A.及び6常任委員長 就任挨拶

9日 岡村泰岳ガバナー公式訪問 ★熊本北RCとの合同公式訪問

16日 祝日(海の日)定款第6条第1節により例会取り止め

23日 「華友会」(中国帰国者の日本語教室)事業報告

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

会長スピーチ

(山下 佳介 会長)

今月より我がクラブの第24代会長を勤めさせて頂く事になりました、どうぞ宜しくお願い致します。

江上前会長、松山前幹事をはじめ前役員・理事の方々1年間ご苦勞様でした。そして新たに役員・理事を快く引き受けて頂いた皆様、1年間サポート宜しくお願い致します。

今年度例会で会長挨拶の機会を数えてみましたら、41回ありました。そこで、今年度は挨拶にロータリーに関する事を必ず取り入れて行こうと思います。例会までの1週間で自分なりに学んだ事を、お伝えしたいと思います。

ただ、私個人レベルでいいと思った事を話そうと思いますので、釈迦に説法的な話が多いとは思いますが、そこはロータリーの精神で温かく見守って下さい。

今日は後ほど所信表明の時間がありますので、具体的な内容はそちらでお話したいと思います。

繰り返しになりますが、1年間本田幹事と共にどうぞ宜しくお願い致します。

幹事報告

(本田 悟士 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

岡村泰岳ガバナー公式訪問のお知らせ
(会員にはFAXにて連絡済み事項:確認)

例会(公式訪問):7月9日(月)18:30~19:30

於:キャッスル・2F

懇親会:同日 20:00位~「壺之倉庫」

会費:3,000円

★今回はガバナーのご要望により、熊本北RCとの合同公式訪問となっております。又、懇親会は岡村ガバナーを囲んで、熊本グリーンRCと熊本北RCはもとより、熊本城東RCの会員も5~6名位参加希望だそうです。多数の御参加をお願いします。

■ 例会取止め・変更

【熊本西稜RC】7月23日(月)の例会は、熊本南RCと合同公式訪問のため、同日12:30よりホテル日航にて行います。

【熊本東RC】7月10日(火)の例会は、4RC合同ガバナー公式訪問のため、7月11日(水)12:30より全日空ホテルニュースカイにて行います。

【熊本東南RC】

・7月11日(水)の例会は、4RC合同ガバナー公式訪問のため、7月11日(水)12:30より全日空ホテルニュースカイにて行います。

【熊本西RC】7月24日(火)の例会は、ガバナー公式訪問例会並びに合同懇親会の為、7月27日(金)18:30より全日空ホテルニュースカイにて行います。

【熊本西南RC】7月26日(木)の例会は、ガバナー公式訪問例会並びに合同懇親会の為、7月27日(金)18:30より全日空ホテルニュースカイにて行います。

【熊本中央RC】7月27日(金)の例会は、ガバナー公式訪問例会並びに合同懇親会の為、同日18:30より全日空ホテルニュースカイにて行います。

慶 事

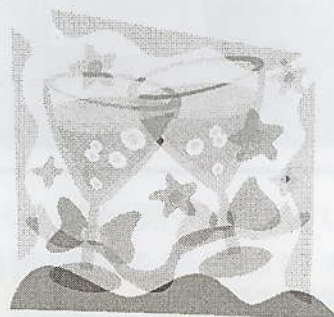
(山下 隆生クラブ管理運営委員(親睦担当))

Happy Birthday!

★7月誕生祝★

栗山 義則 君	S12.7.31
山下 隆生 君	S33.7.8
丸山 徹 君	S37.7.11
仙波 江子 君	S11.7.5
山下 養子 君	S36.7.13

左から:山下(隆)会員、栗山会員、丸山会員



出席報告 田中 純司 クラブ管理運営委員

	会 員 総 数	26名	出 席 率
7 月 2 日	出席免除会員数	1名	80.00%
	計算上会員数	25名	
	出席会員数	20名	
6 月 18 日	前回の出席会員数	22名	92.31%
	メイクアップ数	2名	
	修正出席会員数	24名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・6/20 熊本東南RC 廣坂 君			
・6/21 熊本北RC 大友 君			

委員会報告

(松山 優喜クラブ管理運営委員(出席担当長))

① 7月の例会プログラム紹介

丸山 徹プログラム担当長

7月 卓話スケジュール	
2日	★認証状の引継ぎ 会長・会長エレクト・副会長・幹事・ 会計・S.A.A.及び6常任委員長 就任挨拶
9日	岡村泰岳ガバナー公式訪問 ★熊本北RCとの合同公式訪問
16日	祝日(海の日) *定款第6条第1節により、例会取り止め
23日	「華友会」(中国帰国者の日本語教室) 事業報告
30日	「熊本県テコンドー協会」事業報告

② ローターアクト委員会報告

ローターアクト担当長 石浦 順一 会員

今年度ローターアクト担当をさせていただきます石浦です。新世代奉仕委員会よりローターアクト例会のご案内をさせていただきます。

新年度最初の例会となります7月第一例会が3日 19:30～21:00 県立大学にて行われます。

内容は新会長に就任されました西村あかね会員による所信表明演説となっております。

また同月第二例会を17日 19:30～21:00 同じく県立大学にて行われます。内容はカ久夏実会員による発表となっております。

6月の前年度最終例会に出席時、前年度会長の坂口会員、同幹事の岩森会員が地区最優秀賞を受賞されたとの報告がありました。これもアクト会員全員が積極的かつ具体的な行動を行った事により素晴らしい結果を生んだものと実感致しました。またもう一つの要因と致しまして、前委員長の山下佳介会員の筆頭とする所属委員の皆様、及び日頃よりアクトの活動にご理解をお示し頂いております、ロータリアンの皆様のご協力ご支援の賜物であると考えております。今年度も引き続きアクトの活動をさらに活発化し有意義なクラブ形成に努めて参りますので一人でも多くの例会出席をお願い致します。

② 親睦ゴルフ会

世話人 河島 一夫 会員

今年度第1回目のゴルフ会を行います。今回はゴルフ会の皆様に参加できる日のアンケートをとらせて頂き、1番希望が多かった7月22日(日)の開催となりました。日曜開催ですので、ウィークデイに出られない方も何卒御参加下さいませよう宜しくお願い致します。

日時 7月22日(日) 集合9:00 スタート9:36

場所 南阿蘇カントリークラブ

プレー代 9,800円(食事付き・キャディは無し)

スマイル

●山下 佳介 君・本田 悟士 君

「今日から新会長、新幹事ということで、皆様あたたかく見守って下さい。1年間どうぞ宜しくお願い致します。」

●江上 泰弘 君

「山下佳介会長、本田悟士幹事1年間お世話になります。前任者があんなふうだったので、気楽に出来ますね。楽しい例会を期待してます。」

●松山 優喜 君

「本日は山下会長の最初の例会です。大友さんと目が合っていました。雨ばかりの毎日ですが、1年が無事済みますようスマイルします。」

●上田 観一 君

「山下佳介会長、本田悟士幹事の若い二人の船出が今日から始まります。たのもしい2人の横でS.A.A.の立場で見守っていきたいと思います。私は会長の時、病気しましたので、お2人共に充分気を付けて無理せずに頑張ってください。」

●松村 秀逸 君

「いよいよ山下佳介年度のスタートです。本田幹事といっしょに若さで頑張ってください。」

●廣坂 彰雄 君

「山下佳介丸の船出を祝します。今年度はロータリー財団委員を仰せつかりました。何もわかりませんが、徐々に理解してゆきたいと思っております。よろしくお願い致します。」

●田中 純司 君

「山下佳介会長、本田悟士幹事、2012 - 2013 年度の船出ですね。私も副会長として、クラブ管理運営委員長として頑張ります。宜しくお願いします。」

●河島 一夫 君

「山下佳介会長、本田悟士幹事、2回会長経験した重鎮、上田観一 S. A. A. のスタートを祝しスマイル致します。」

●中島 光司 君、葉 高源、長野 義文 君、栗山 義則 君

①「山下佳介会長の新年度です。いい船出が出来る事をお祈りします。」

②「最近、耳が遠くなり補聴器が必要になり、今日受け取って来ました。左の耳が聞こえが悪くて右に補聴器をを付ける事になりました。段々年をとっているんだなあ〜と実感してます。最近の雨で心の方も憂うつです。梅雨が早く明けてほしいです。(中島)」

●丸山 徹 君

「今期出席率100%をお約束してスマイルします。(丸山マニフェスト)」

●仙波 洋八 君

「スマイル委員を卒業したことにスマイルします。長い間ご無礼なことをささやいたりして、ご迷惑をおかけしました。これからはおとなしく例会を楽しみたいと思います。これまでのご協力に感謝です。」

●大友 利行 君

「スマイル委員を拝命、しっかりスマイルしたくなる様に頑張ります。よろしくお願い致します。」

3. 例会プログラム

卓 話

「会長、会長エレクト、副会長、幹事、SAA・会計 就任挨拶」

①山下 隆生 会長エレクト

②田中 純司 副会長

③本田 悟士 幹事

④河野 景治 会計

⑤上田 観一 S. A. A.

田中 純司 クラブ管理運営委員長
(副会長挨拶時一緒に発表)

⑥中島 光司 クラブ広報委員長

⑦伊津野良治 会員増強委員長

⑧松村 秀逸 奉仕プロジェクト委員長

⑨仙波 洋八 新世代奉仕委員長

⑩廣坂 彰雄 ローターリー財団

⑪山下 佳介 会長 (5分)

① 会長エレクト 山下 隆生



本年度会長エレクトに就任しました山下隆生です。

さきほど、新会長の山下会長の挨拶を聞きまして、来年度は自分の番だと意識を持って聞いて

ましたので、多少緊張しました。

入会して 7 年目になりますが、各会長の個性を色々見てきまして自分も何か個性を出せればいいのではと思います。

なにぶん、今までクラブ管理運営委員会での所属が主だったので、他の部門とのコミュニケーションをとり会長エレクトとして学びたいと思います。最後に私の年度はグリーンロータリー 25 周年にあたります。25 周年事業に関してもいろいろご意見を聞きながら進めたいと思います。

② 副会長並びにクラブ管理運営委員長 田中 純司



今年度は、山下佳介会長の下で副会長並びにクラブ管理運営委員長を務めさせていただくことになりました。山下佳介会長は、我がグリーンロータリークラブでも

二番目に若い会員ですが、バイタリティーでは一・二の持ち主です。昨年度は、新世代委員長として、グリーンロータリーアクトの立直しを成し遂げられました。今年度は「絆を深めよう」をクラブテーマに、会長として力を発揮されることと期待しています。微力ではありますが、山下佳介会長を副会長として補佐していければと思っています。

クラブ管理運営委員長としては、会長の方針で委員会を重複しない人員配置で、少人数による運営になります。各担当長の皆様には負担が大きいと思いますが、お互いに補佐していただき、クラブ管理運営委員会を運営していきたいと思っています。

年間プログラムでは、「私の履歴書」というテーマとし多方面で活躍しているグリーンロータリークラブの会員卓話をお願いして、ちょっと変った視点からの卓話の時間に出来たらと期待しています。

親睦では、「誕生会」でのプレゼントを会員本人よりも奥様へのプレゼントに比重を置き、奥様が喜ばれるプレゼントが渡せるように企画しています。

出席に関しては、例会時の出席報告で出席率85%以上は昨年同様ですが、ファンファーレを新しい音に変える予定です。修正出席率でなく、出席率85%以上を目標に出席担当だけでなく、会員の皆様に相互に声かけをしていただければと思います。

スマイルですが、今年度は、テコンドー支援の20万円を加算して目標を80万円とします。定期的に金額を発表させていただきます。目標を達成できるよう、皆様のご協力をお願いします。

受付は、担当長1人では難しいので、委員全員と新入会員で担当しますが、お手すきの皆様のご協力も歓迎します。例会の開始時間は6時30分からです。例会が始まってしまうと会員同士のコミュニケーションがとりにくいので、6時過ぎ位から食事をしながら会話をしコミュニケーションを図れればと思います。座席・テーブルが固定しがちなので、くじでテーブルをきめて、いろいろな会員と会話ができるようにします。

クラブ管理運営委員会では、プログラム作成・親睦活動計画にあたり、他の委員会と相互に補完しながら委員会活動を実施していきます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

③ 幹事 本田 悟士



会長の補佐として1年間幹事と大過なく努めたいと思います。来年の今日あたりサファイヤ入りのパスト幹事バッジを貰えるのを楽しみにしています。



④ 会計 河野 景治



今年度の会計を務めさせていただく河野でございます。今までも何回かクラブ会計や、周年行事の会計等を務めさせていただきました。その時より常々思っておりますのですが、グリーンクラブの会計口座は堅実にできておりまして、おそらく他のクラブ会計より数多くの特別会計口座が存しています。それぞれの特別口座において収支のバランスが取られており、ひいてはクラブ全体の財務体力が保ち続けられていると存じています。これは今日までのクラブ会員の協力の賜物で、予定(予算)に応じたクラブ会員からの入金と、予定(予算)に応じたクラブ各委員会の支出がなされてきた証でもあります。今年度も引き続き、これまでと同様の、会員皆様のご入金、各委員会の予算支出のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

⑤ S. A. A. 上田 観一



皆様こんばんは、本日から山下佳介会長・本田悟士幹事の元でSAAの担当をさせていただきます。皆様宜しくお願い致します。

先日のクラブフォーラムで本年度のSAAの計画はお話し致しました。その旨は前回の週報に掲載されていると思いますので省略させていただきます。

私はロータリーに入会致しまして2回目のSAAをさせていただきます。1回目は宮崎会長の時でございました。

今も続いております「友情の握手」これを始めるにあたり宮崎会長に相談しました所、「貴方の思った通りにやりなさい」と暖かい言葉で話された事を、今でも覚えています。

面識のない来訪者の方と握手する事で親近感がわき、すぐに話す事が出来る状態になり、来訪者も楽しい一時を過ごせる事かと思います。それぞれの方々と握手をしますと、力強く握手される方・やさしく手だけを出される方・又握手しながら一言挨拶をされる方と様々な反応が返ってまいります。時には若い女性が来訪されると、皆様楽しそうに握手されております。この様に楽しい時間がありますと、例会にもモチベーションが上がってきますね。

本年度も皆様と楽しい有意義なロータリーライフが過ごせますようにがんばりたいと思います。又、皆様方の色々なご意見があれば是非SAAの上田までご一報下さいます様お願い致します。ありがとうございました。

⑥ クラブ広報委員長 中島 光司



今年度のクラブ広報委員会の活動方針のご報告です。

委員長中島、副委員長、長野会員、HP担当をお願いします石浦会員の3名で委員会活動を行って参ります。

(1) 本年度活動計画と主要目標

- 1 クラブ内での広報活動とて、ロータリー基本理念に役立つ活動を考える。
- 2 クラブ内の奉仕活動を広報活動に連結していく。

(2) 目標達成の具体的な計画と実施予定

- 1 ロータリーの友、ガバナー月信を毎月例会にて紹介し、会員の購読を促す。
- 2 ロータリーの友へのクラブ奉仕活動の投稿。

(3) 諸会合について

必要に応じて開催して行きます。

特にやりたい活動としてはロータリーの友への投稿ですが、取り上げて頂く為に農業委員会、ローターアクトの皆さんと相談しながら取材活動を行っていきたいと思っています。

⑦ 会員増強委員長 伊津野良治



今年度、久しぶりに委員長を仰せつかりました。大変有り難く重責に張り切っております。ただ惜しむらくは体力の限界、時間の限界に懸念があり、本人の希望通りの働きが出来るか心配しております。

さて、日本経済の縮減に比例して、日本におけるロータリー会員の減少が見られており、やむを得ないこととはいえながら残念な事です。この逆風の中、会員増強へは、よほどの努力でも成果は見込みにくいところではないかと思われ、さらに戦闘意欲を増しているところです。

具体的な増強手段を荅会員、十時会員などと協議致しまして、以下のような重点戦略を考えました。

- 1) 女性会員への門戸開放
- 2) 過去の在籍会員の復会勧誘
- 3) 全く新しい分野の会員獲得

の三項目です。「隼より始めよ」!!。まず最初の一人に全勢力を傾けたいと考えております。

⑧ 奉仕プロジェクト委員長 松村 秀逸



皆様こんばんは、今年度奉仕プロジェクト委員長を拝命致しました松村です。

奉仕プロジェクトは社会奉仕と職業奉仕の大変大事な役割があり、特に職業奉仕はロータリーの原点でもあります。今年度は「華友会」支援と「西里ほたるの育成・保護」の支援と「テコンドー協会」の支援と「職場訪問」を担当しますので、皆様方の御協力をお願いします。「職場訪問」につきましては、後日皆さんに御相談いたしますので宜しくお願いします。

⑨ 新世代委員長 仙波 洋八



私達のクラブでは新世代委員会の活動は、ローターアクトの育成に象徴されます。

全国的に、アクトの活動が停滞する中で、グリーンローターアクトは会員数11名までに復活しています。これは前任者を始め会員各位のご努力の結果だと考え、敬意を表します。従って今年度もアクト担当者をお願いした石浦会員を先頭に「アクター20」(ローターアクト会員を20名まで増やす行動)を旗頭にして増強運動を行うと共に、それを可能にする基礎となるロータリアンのアクト例会への参加と卓話の実施を要請します。

又、来年6月15、16日に開催される「地区ローターアクト研修会」のホストを受けておりますのでそれを成功させる為に物心両面での支援を行っていきたいと考えます。会員の皆さんの一層のご協力をお願い致します。

⑩ ローター財団委員長 廣坂 彰雄



河島一夫副委員長(米山奨学会) 志垣祥一郎委員の3人で務めさせていただきます。又 河野景治 前年度R財団委員長のアドバイスを受けながら、理解を深めて行きたいと思います。R財団プログラムは本年度(2012～2013年度)で終了し、新たに「未来の夢計画」へ移行します。その為改正に向けての準備も行われ、新しく「未来の夢計画推進国際奉仕委員会」が設けられました。従来の地区補助金委員会は「補助金管理委員会」に、専門の職業研修の「職業研修チーム委員会」「ポリオ・プラス資金推進委員会」、「学友委員会」、の4つに前記の「未来の夢計画…委員会」と併せ、5つの委員会が設けられました。我がクラブも来年度創立25周年を迎えます。

創立記念プロジェクト計画を立ち上げるとすれば、本年度から準備をする必要があると思います。なるべく多くの補助金を獲得出来る様に、会員皆様と協議を行きたいと思います。どうかご協力宜しくお願い致します。

⑪ 会長 山下 佳介



この度熊本グリーンロータリークラブ第24代会長を1年間勤めさせて頂く事になりました。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

今年度RI会長は田中作次氏は30年ぶり3人目の日本人RI会長であります。ロータリー100年超の歴史の中で日本人3人目という非常に記念すべき年に会長が出来る事をとても光栄に思います。

テーマは“Peace Through Service”(奉仕を通じて平和を)と定められました。

また2720地区ガバナー岡村泰岳氏は地区では初めてのローターアクト出身者で新世代には特に力を入れるという事なのでとても楽しみにしています。

テーマは“ONE HEART”(心をひとつに)と定められました。

そこで我がクラブのテーマは“絆を深めよう”と定めさせていただきます。

我がクラブは元々他のクラブからは褒められるクラブではありますが、25周年を迎えるクラブとしまして今一度色々なものを見つめ直して我がクラブの会員は勿論の事、会員の家族とも絆を深めていきたいと思っています。それぞれの会員が自分のまわりの人との絆を深めることによって、地区のテーマ“心をひとつに”となり、世界のテーマ“奉仕を通じて平和を”へとつながって行くと確信致します。

さて私が今年度取り組みたい事が5つあります。

1. 会員増強

- 特に女性会員の勧誘(8月6日のクラブフォーラムで検討)
- また若い会員の勧誘(現在、平均年齢63歳)

2. ローターアクトの支援

- 来年6月 12,13 日のアクト研修会のホストなのでそのバックアップとアクト例会へのロータリアンの積極的参加。

3. CLPの徹底

- 今年度は一人一役

4. 魅力的な例会作り

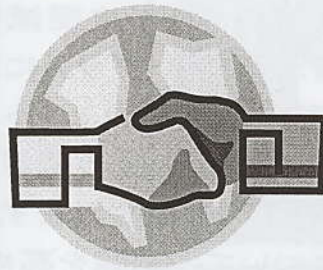
- 18時例会集合、
- 毎回席替え
- パスト会長の3分スピーチ
- 会員卓話を増やす(7回予定)

5. 周年事業への準備

- 来年度25周年と30周年

以上を中心に進めて行きたいと思います。

なにしろ会長・幹事ともまだまだ若輩者であります、若さを力にして一生懸命頑張りますので温かく見守って下さい。



ポリオのない世界を実現する

ポリオ撲滅を達成するには、資金確保とアドボカシーが重要

ロータリーと世界ポリオ撲滅推進計画のパートナー組織は、ポリオ撲滅まで「あと少し」のところまで来ています。世界保健機関（WHO）は2月、インドをポリオ常在国リストから除外しました。また、ロータリアンやロータリーの支援者はロータリーの2億ドルのチャレンジにおいて、2億1,800万ドルを集めることに成功しました。

しかし、この病を完全に根絶するには、活動の資金確保が重要な鍵となります。インドで最後にポリオ感染例が報告されたのは2011年1月13日ですが、この国でポリオ撲滅が認定されるには、2014年1月までポリオのない状態を維持しなければなりません。残る3つのポリオ常在国（アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン）でも同様に、撲滅が認定されるまで、3年間ポリオのない状態を維持する必要があります。

ポリオ常在国で撲滅活動を続け、新たな発症を防ぐには、ワクチン、社会動員、監視活動（サーベイランス）、技術支援、その他の活動のための資金が必要です。

今こそ、ポリオ撲滅のため、ロータリー・クラブ、ロータリアン、ご友人やご家族に寄付の協力を呼びかけていただけますようお願いいたします。ウィリアム B. ボイド2011-12年度ロータリー財団管理委員長は、ロータリーの2億ドルのチャレンジを達成した今も引き続き、皆さまからのご寄付が不可欠であると強調し、「撲滅活動への寄付は100%、ポリオ撲滅のために使用される」と述べています。

また、地区のDDFでポリオ撲滅を大きく支援できる機会が設けられています。地区がポリオ・プラスにDDFを1ドル寄贈するごとに、WF（国際財団活動資金）から50セントが上乗せされます。この上乗せは順次行われ、今後5会計年度の間ポリオ撲滅が認定されるまで、毎年350万ドルを上限として継続されます。

ポリオ撲滅についての認識を高めることも、大切な支援活動の一つです。地域の人々やリーダーに、ポリオ撲滅活動とロータリーの役割について紹介し、協力を呼びかけてください。

ロータリーのポリオ撲滅活動のウェブページが更新されました。ここに掲載された資料、キャンペーン情報、進捗報告を活動の参考としてぜひご参照ください。